



育

児をしてもママを褒めてくれる人はほとんどいません。そして育児はいくら頑張っても思い通りにならないことばかり。

少しでもママの負担を軽くできればと、市では地域の方々と一緒に子育て支援に取り組んでいます。

でも、ママが「孤独じゃない」と思えるためには、家族や周りの理解が何よりも心強く、必要なことだと思うのです。

皆さん、ママと赤ちゃんに関心を持ってください。多くのママは、声を掛けてほしいと思っています。何気ないねぎらいの声掛けで、救われるママがたくさんいます。

散歩している親子に「かわいい子ね、何カ月かしら？」から始まる会話、泣き叫ぶ子どもに「元気な子ねえ！」とママと一緒にだめてくれる存在が、いかに心強いことか。こんな何気ない声掛けこそ、**みんなで子育て**の始まり

です。まずは「ちょっとしたおせっかい」を焼くことから始めてみてください。

一番近くにいるパパへ

ママは疲れています。何かしてほしいと言えないママもいます。まずは感謝の気持ちを伝えましょう。そして、話を聞いてあげてください。きっとママが何をしてほしいか分かってくるはずです。

悩んでいるママへ

周りの人を頼ってください。助けを求めることは、とても大切なことです。勇気を出して、悩みを声に出してみてください。

このまちで生まれ育った子どもたちが、将来「生まれてきてよかった」と思えるように、そしてママが「産んでよかった」と思えるように、家族で、地域で、**みんなで子育て**をしていきましょう。